

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 2 恵まれた環境を未来につなぐまちに
 重点的取組 2 水と緑を守り、育てるための仕組みをつくる

担当課名	建設部 施設整備課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	05	農林水産業費
	項	02	林業費
	目	02	林業振興費

事業名	林道整備事業	事業開始年度	平成 一 年度
	生活基盤の強化（林道の整備）	根拠法令	・森林法
		条例 個別計画等	・国有林・広島県・廿日市市の各森林計画書

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	森林所有者・市民等	森林の適正な整備保全を図り、林業生産の低コスト化などの効率化かつ安定的な林業経営を確立するため効率的な林内路網を形成するとともに、アクセス道や生活道としての機能や安全性の向上を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	・測量設計調査業務及び工事監督業務 ・用地補償交渉業務	県・森林組合等	補助協議業務、整備計画検討協議

3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	○ 林道整備事業 林道開設 1 路線 2 箇所、改良 1 路線の整備工事を行った。						
	○ 事業費関連						
	【歳入】						
	・農山村地域整備交付金	12,970,000 円	・林道整備事業債				
	・県単独林道整備事業補助金	4,000,000 円	過疎対策事業債	13,500,000 円			
	・雇用保険料	614 円	合併特例債	1,000,000 円			
	【歳出】						
	・許可申請書作成業務等	1,069,200 円	・事務費				
	・補償金算定業務委託料	626,400 円	広島県森林協会負担金	472,000 円			
	・林道開設工事		消耗品等	365,812 円			
・魚切線	23,408,800 円						
・林道改良工事							
・十方山線	8,042,760 円						
・太田川基幹線（立木補償費）	473,430 円						
コスト情報（円）	項目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越	H27からH28へ繰越	
	財源内訳	直接事業費 A	104,011,935	34,458,402		30,808,000	
		国庫支出金					
		県支出金	59,327,000	16,970,000		20,024,000	
		借入金（市債）	41,200,000	14,500,000		10,700,000	
		その他(使用料など)	2,000,000	614			
	市（市税など）	1,484,935	2,987,788		84,000		
	人件費(按分) B	1.23 人 10,546,020	1.20 人 10,149,600				
	総事業費(A+B)	114,557,955	44,608,002				
	単位換算	① 人口(4月1日現在)	117,182 人	117,128 人			
② 市民1人当たり		978	381				
到達目標	活動及び成果指標		単位	H26実績値	H27目標値	H27実績値	備考
	活動	林道の整備・改良	m	6,374	6,551	6,483	全体延長L=8,181m
	成果	計画路線の整備率	%	77.9	80.1	79.2	